

抗菌・防臭

エアリーアクア
おしゃれ着用洗剤

せっけんの香り

ご家庭の洗濯機で大切な衣類を
カンタンに洗い上げる
おしゃれ着用洗剤

アルガンオイル配合

ご相談・お問い合わせは…

0120-0120-944-541

受付時間
9:30~19:00(土日祝を除く)

販売元

有限会社クレール
〒600-8396 京都府京都市下京区猪熊通仏光寺下ル榎屋町 311-201

＼ お洗濯ガイドブック /



＼ 手軽にキレイ!自宅でおしゃれ着洗い! /

忙しい毎日だからこそ、短時間で
繊維を守りながらやさしく洗えて経済的!



＼ 洗い方は超カンタン! /

今まで自宅では洗えなかった、コートやダウンジャケットが、
つけおきだけで汚れがごっそり、良質な仕上がり。
柔軟剤は不要です!!

エアリーアクアで洗える衣類の見分け方

洗えます

毛・綿・麻・絹・合成繊維・レーヨン

- カーディガン ●スカート ●セーター ●スラックス ●ブラウス
- フリース ●ジャケット ●ダウンジャケット ●学生服 ●コート
- スカーフ



洗えません

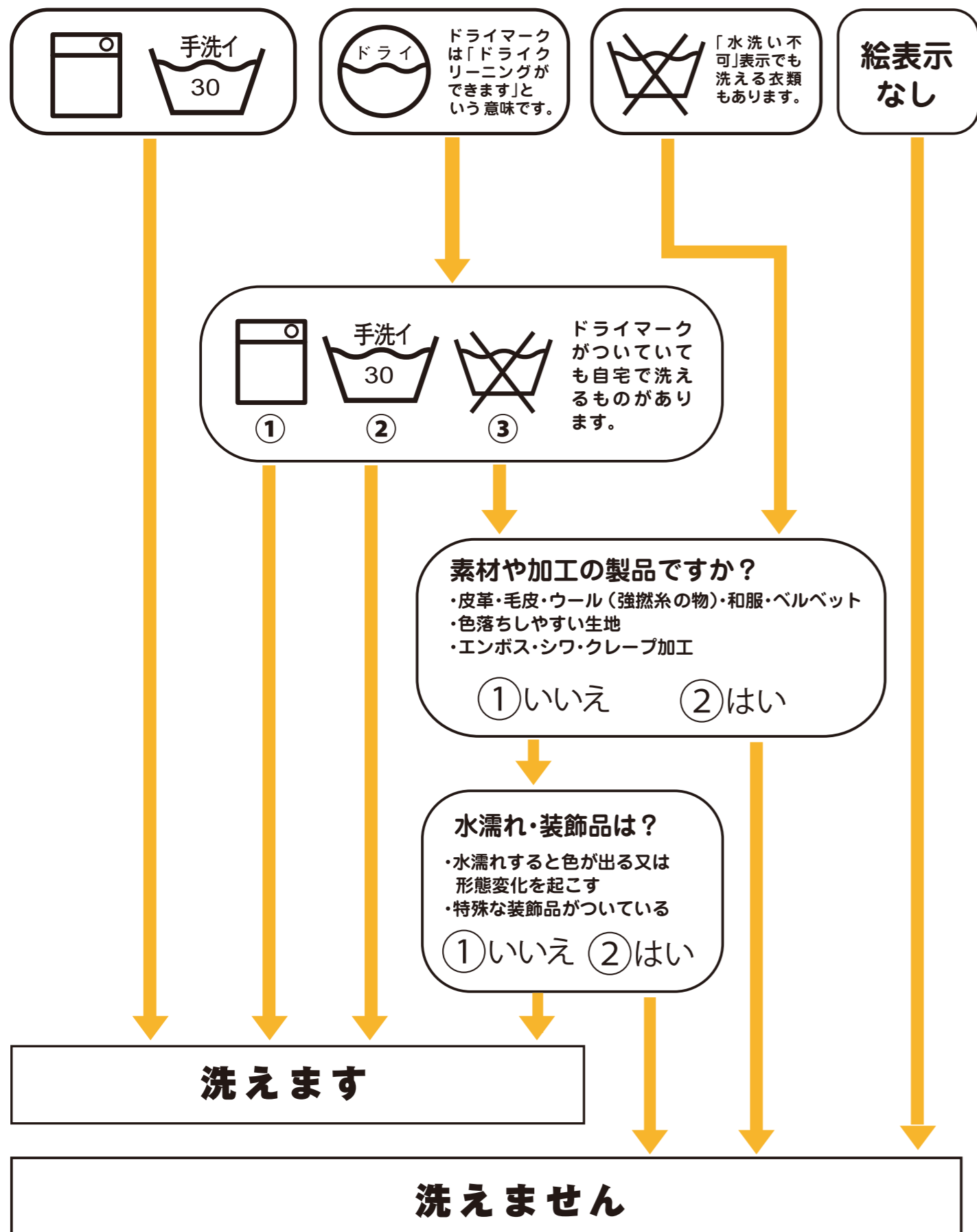
皮革・毛皮製品・和服・キュフラ

- 革ジャン ●毛皮の襟巻 ●和服小物 ●フリース加工製品
- ジョーゼット ●刺繍 ●エンボス加工 ●シワ加工 ●ドレープ



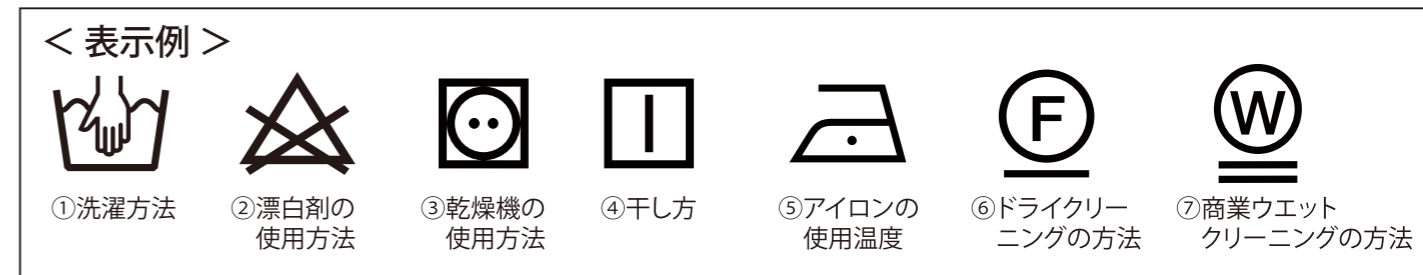
旧洗濯絵表示 フローチャート

2016年12月1日以前に販売された衣類には、従来の洗濯絵表示が付けられています。旧表記の衣類のお洗濯の場合は、下記に従ってお洗濯して下さい。

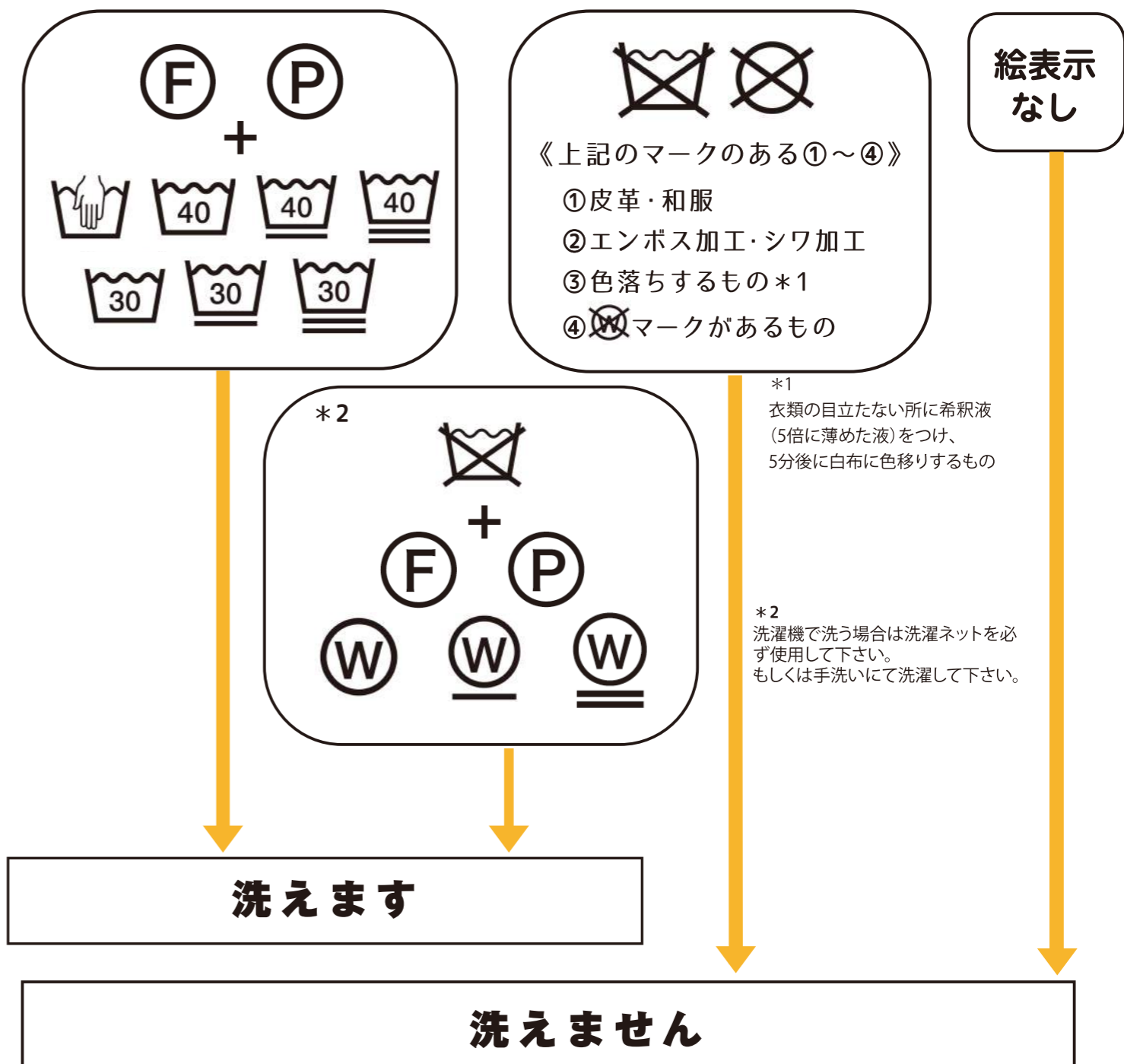


新洗濯絵表示 フローチャート

2016年12月1日以降に販売された衣類には、新しい洗濯絵表示が付けられています。新表記の衣類のお洗濯の場合は、下記に従ってお洗濯して下さい。



基本的に、新表記は7つのカテゴリーに分けて表記されます。エアリーアクアおしゃれ着用洗剤を使用するにあたって重要なのは「①・⑥・⑦」です。



お洗濯のまえに

お洗濯をする前に
準備をしましょう

1 洗濯液を作りましょう



洗濯液を作ってからお洗濯開始です。
水より先に洗濯液が衣類に浸透することで、
縮み、色にじみ、シワの発生を抑えます。
洗濯液の使いまわしは、効果が落ちてしまう
ので控えましょう。
(お風呂の残り湯、30℃以上のお湯は使用しないで下さい。)

2 色落ちの心配な衣類は事前チェック 3 シミのチェックをしましょう



目立たない所に希釈液(5倍液)をつけて、
5分後に白布に色移りするかチェックします。
色が白布に移るものは洗濯できません。



食べこぼしなどのシミ汚れがある場合は、中性
洗剤や浴用石けんを綿棒や指につけて、汚れを
トントンと軽く押さえてからお洗濯すると汚れ落
ちが良くなります。

4 たたみ方をひと工夫



なるべく汚れた部分が表になるようにたたむ
と汚れ落ちが良くなります。
ボタンやファスナーは閉じておきましょう。

5 洗濯ネットを活用



洗濯中に衣類が他の衣類とこすれたりするのを
防ぐことで、型崩れ、ひっかきなどを軽減する
事が出来ます。積極的に活用しましょう。

手洗いの場合

エアリーアクアの洗濯液を最初に作ります。
フロ顔負けのお洗濯の始まりです。

1 洗濯液を作りましょう 2 衣類をネットへ 3 洗濯液にしっかりつける



衣類がつかる程度の水(5
ℓ程)に、洗剤10mlを
入れてよくかきまぜて洗
濯液を作ります。



手洗いの際も、デリケート
な衣類は洗濯ネットを使用
しましょう。
仕上げが楽になります。



洗濯液に衣類を入れて、
衣類に洗濯液が馴染むよ
うに漬け込みます。

4 やさしく押し洗い



水を追加します。(5ℓ程)
3分程度漬け込むとさらに
汚れ落ちが良くなります。
そのあと10回程度押し
洗いをします。

5 すすぐ(1回)



洗濯液を捨てて、新しい
水ですすぎましょう。
1回のすすぎでOKです。

6 脱水しましょう



洗濯機に衣類を入れて、
脱水時間を1分間に設定
して脱水しましょう。
(1分脱水の設定ができな
場合は最短の時間に設定
して下さい。)

洗濯機の場合 タテ型式洗濯機

■使用水量が30ℓの場合

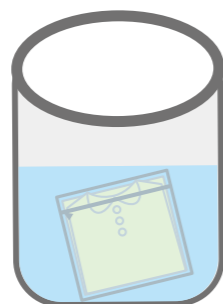
通常洗濯の場合は水量30ℓに対して洗剤20mℓです。
 風合いを重視する場合は水量30ℓに対して洗剤30mℓです。
 ドライマークコースを使用する際も、下図『1 洗濯液を作りましょう～2 洗濯液につけましょう』の作業を行って下さい。

一般的なおしゃれ着を洗濯する場合

- 1 洗濯液を作りましょう 2 洗濯液につけましょう



はじめに洗濯機に水(30ℓ)を入れます。
 洗剤20～30mℓを入れてよくかき混ぜて下さい。
 (洗剤投入ケースに洗剤をセットして水とかき混ぜてもOK)



衣類を洗濯液に入れて、しっかり馴染むように漬けて下さい。
 (洗濯ネットを使用して下さい。)



3 洗濯機を設定



- ①洗濯時間→最短(3分)
 - ②すすぎ→1回
 - ③脱水→最短(1～3分)
- に設定して洗濯をスタートしましょう。

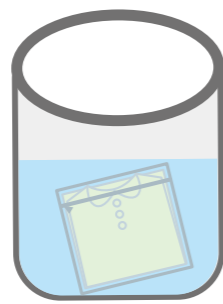


デリケートなおしゃれ着を洗濯する場合

- 1 洗濯液を作りましょう 2 水を追加します



水を10ℓ(衣類がつかう程度)を入れます。そこへ洗剤20～30mℓを入れます。
 よくかき混ぜて洗濯液を作り、衣類を入れてしっかり馴染むように漬けて下さい。



衣類を漬けたら、水を30ℓになるまで追加します。この時に3分程度浸け置きすると汚れ落ちが良くなります。
 (洗濯ネットを使用して下さい。)

洗濯機の場合 ドラム式洗濯機



■使用水量が30ℓの場合

- 通常洗濯の場合は水量30ℓに対して洗剤20mℓです。
- 風合いを重視する場合は水量30ℓに対して洗剤30mℓです。

A タイプ

【通常洗濯コース】

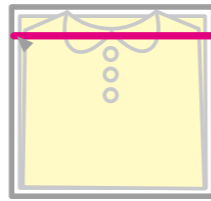
- 洗濯機のスタートボタンを押した後、一時停止ができて、洗濯機のドアを開けることができる。
- 時間の設定ができる洗濯機の機種にオススメです。

Step 1
洗濯機のコース設定



- ①洗濯時間→最短(3分)
- ②すすぎ→1回
- ③脱水→1~3分に設定

Step 2
お洗濯の前に



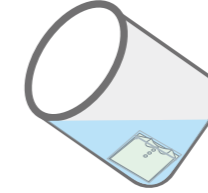
繊維の保護のためにも洗濯ネットを使用をオススメします。
ネットに隙間を作らないのがコツです。

Step 3
洗濯液を作る



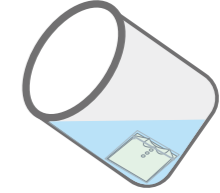
- ①最初に衣類を入れずに洗剤と水で洗濯液を作ります。
- ②洗濯液をよく攪拌して、よく混ぜます。

Step 4
洗濯液で加工



- ①洗濯機を「一時停止」してください。
- ②洗濯機に衣類を入れ、洗濯液にしっかり漬けます。

Step 5
洗濯をする



- ①衣類にしっかり洗濯液がしみ込んだら、洗濯を再スタートし、お洗濯を始めて下さい。

B タイプ

【洗濯時間が設定できない場合】

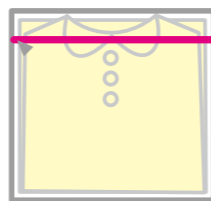
- 各メーカーによってコースの名称が異なります。
- またコースによって時間も異なりますが、デリケート洗いでお選び下さい。

Step 1
洗濯機のコース設定



- ①洗濯時間などが細かく設定できない場合、ドライマークコースをお選びください。

Step 2
お洗濯の前に



繊維の保護のためにも洗濯ネットを使用をオススメします。
ネットに隙間を作らないのがコツです。

Step 3
洗濯液を作る



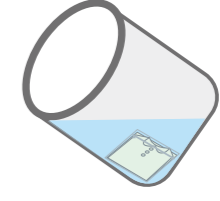
- ①最初に衣類を入れずに洗剤と水で洗濯液を作ります。
- ②洗濯液をよく攪拌して、よく混ぜます。

Step 4
洗濯液で加工



- ①洗濯機を「一時停止」してください。
- ②洗濯機に衣類を入れ、洗濯液にしっかり漬けます。

Step 5
洗濯をする



- ①衣類にしっかり洗濯液がしみ込んだら、洗濯を再スタートし、お洗濯を始めて下さい。

C タイプ

【途中で一時停止、ドアが開けられない場合】

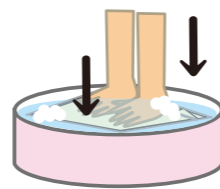
- スタートボタンを押すと最後まで一時停止できない場合。
- 海外の製品など一般的な仕様が異なる場合はご相談ください。
フリーダイヤル / 0120-944-541

Step 1
洗濯液を作る



- ①バケツなどに水を入れる
- ②洗剤を投入して洗濯液を作ります。

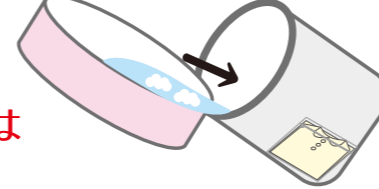
Step 2a
お洗濯方法



- ①洗濯ネットに入れた衣類を洗濯液に漬け込む。
- ②バケツの中の洗濯液と衣類を一緒に洗濯機に投入する。

もしくは

Step 2b
お洗濯方法



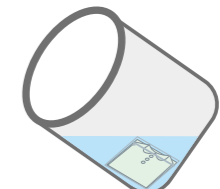
- ①洗濯機に先に衣類を入れる。
- ②バケツなどで作った洗濯液を衣類に回しかけ、衣類にしっかりしみ込ませる。

Step 3
洗濯コースを選ぶ



- ①洗濯機によって、上記のAタイプのstep1またはBタイプのstep1の設定をお選びください。

Step 4
洗濯をする



- ①衣類にしっかり洗濯液がしみ込んだ状態で、コースを選び洗濯をスタートしてください。

アイロンがけのポイント

スチームとプレスを上手に使い分けて
風合いとシルエットをキープしましょう。

アイロンがけの基本動作

すべらし



生地に対して一方向にすべらしてかけましょう。

押さえ



生地に対して押さえ気味にしてプレスするようにかけましょう。

浮かし



アイロンの先を浮かし蒸気をかけてシワを伸ばすようにかけましょう。

ポイント



一方向にかけましょう。往復がけは衣類がテカる原因になります。

パンツ類 【縫い目は引っ張り気味にしてアイロンを当てましょう。】



1 ひざのたるみをとります

アイロンが浮いた状態で、円を描くようにクルクル回しながら蒸気をかけてひざのたるみをとります



2 縫い目を合わせて折り目を決めてプレスします

股下からすそにかけて縫い目に合わせてしっかりとすそが動かないように固定します。



3 折り目を付けます

縫い目を中心にして、折り目の位置をしっかりと決めながらプレスします。



4 胸回りのシワをとります

アイロン台の上がった部分を利用して胸回りを仕上げます。

セーター類



1 蒸気で全体をむらします

アイロンが衣類に触れない程度に近づけてたっぷりの蒸気を全体にかけてシワを伸ばしていきます。



2 エリや袖口にも蒸気をかけます

袖口のゴム編み部分にも蒸気をかけて少し引っ張り気味で形を整えていきます。

スカート類



フリーススカートの場合

アイロンを持っている反対の手でウエスト部分を押さえつけ、フリースの根元に向かってアイロンの先端を突っ込むようにするとキレイにプレスができます。

ブラウス類



プレスで立体感を出そう

少し大きめのタオルをブラウスの袖に通します。写真のように袖とタオルを回しながらプレスすると立体感が生まれます。

「テカリ」の出やすい素材には
あて布を使いましょう！

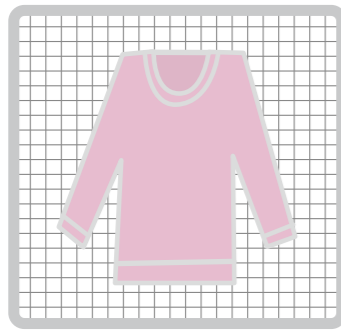
ウール・シルク・ポリエステル・ポリウレタンなどの繊維は、熱と圧力(摩擦)によって「テカリ」が発生しやすい繊維です。あて布に関する絵表示や注意書きがなくてもあて布をしてアイロンすることをオススメします。

干し方のポイント

干し方にひと工夫くわえるだけで、衣類の負担がかからず干すことができます。

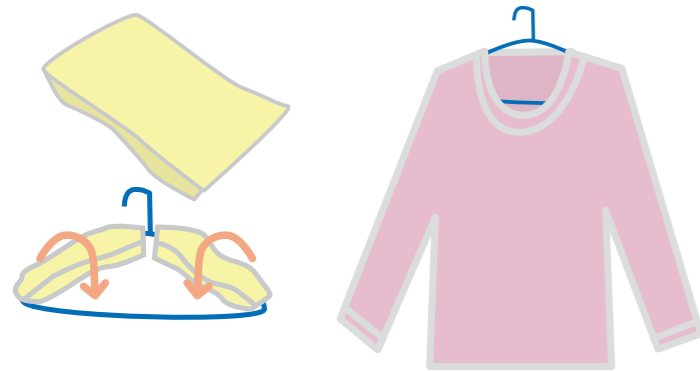
【 おしゃれ着の干し方の基本形 】

平干し 《オシャレ着の干し方の基本形》



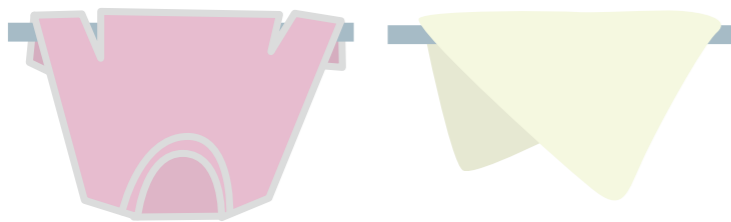
- 編み目のざっくりとしたニットはこの干し方をオススメします。平干し用ネットがあれば good! お風呂のプラスチックのフタの上で干すことができます。

ハンガー干し 《シワが気になるシャツ、ブラウス、スラックスの干し方》



- ハンガーにタオルを巻いて肩幅に調整して衣類をかけましょう。
- ニット製品は乾燥時に袖が伸びるのでハンガー干しは NG!

つり干し 《ニット製品などを平干しできない場合の干し方》



- ニット製品などは、手のひらで叩いてシワを伸ばして形を整えてから干しましょう。大物を干す場合は三角干しが有効です。

Point

干す時のポイント

- ・ズボン類は、水の重みで乾燥中にシワが伸びるので、逆さまにしてすると Good!
- ・編み目がザックリとしているニットやマフラー類は水の重みで伸びてしまうのを防ぐために平干しがオススメです。
- ・おしゃれ着を干す時は「陰干し」が鉄則です。

洗濯絵表示について

2016年2月から新しい洗濯絵表示に変更になりました。

【 主な洗濯絵表示記号 】

新しい記号 (2016.12月から)		現行記号 (2016.11月まで)	
	液温は最高40℃で洗濯機で洗濯ができる。		液温は最高40℃で洗濯機で洗濯ができる。
	液温は最高40℃で洗濯機で弱水流、弱い洗いで洗う。		液温は最高40℃で洗濯機で弱水流、弱い手洗いで洗う。
	液温は最高40℃で洗濯機で非常に弱い洗いは可能。		
	液温は最高40℃で手洗いだけができる		液温は最高30℃で弱い手洗がよい。洗濯機は使用不可。
	あらゆる漂白剤が使用できる。		塩素系漂白剤が使用できる。
	最高200℃まで		180～210℃で掛けるのがよい。
	最高110℃まで		80～120℃で掛けるのがよい
	つり干しがよい。		つり干しがよい。
	日陰のつり干しがよい。		日陰のつり干しがよい。
	ドライクリーニングができる。		ドライクリーニングができる。
	石油系のドライクリーニングができる。		石油系のドライクリーニングができる。
	ドライクリーニングはできない。		ドライクリーニングはできない。
	家庭ではできない。		水洗いはできない。
	商業用ウェットクリーニング絵表示。		該当マークなし。

※上記に記載されていない絵表示でご不明な場合は、一度ご相談ください。